

# 週替わりで一息！

第2034例会（第45版）

今回の二十四節気・七十二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

**小満（しょうまん）** あらゆる生命がしだいに満ちていく時期のこと。桑の実など山野の植物は花を終えて実を生らせる。梅雨前のひととき太陽の光を浴び、万物がすくすく成長していく季節です。 歴生活・日本の暮らし七十二候より

24

**末候「五月三十一日～六月五日」 麦秋至（むぎのとき [ばくしゅう] いたる）**

**「麦が熟し麦秋 [ばくしゅう] となる」** 麦が収穫に時期を迎えます。

夏の成長の真っ最中の植物がある中、麦のように秋を迎える物もあります。麦が熟し、たっぷりと金色の穂をつける頃。百穀が成熟する、麦にとっての「秋」です。この時期に穂を揺らしながら吹き渡る風を麦嵐、また降る雨を麦雨と呼びます。

歴生活・日本の暮らし七十二候・和暦コラムより

福井県は六条大麦最大産地であり全国生産量の約33%です。一定の転作面積の配分を柱とした本格的な生産調整を1970年（昭和45年）に開始した減反政策の一環で、転作地には麦、豆、園芸作物等の作付けを転作奨励金という補助金が出ていましたが、2013年11月、第2次安倍内閣で、2018年で減反政策は終了すると発表された。

六条麦は嶺北では「おちらし粉」と呼び、砂糖と一緒にお湯で練って食べた思い出があります。あとは麦茶の原料です。ビールには二条大麦が使われます。オオムギの穂は基本的にすべて6列であり、二条と六条の差は、稔る穂が何列あるかの違いで、2列稔るのが二条オオムギ、6列すべてが稔るのが六条オオムギであります。

「本日5月27日の金曜日」「クラブフォーラム」青少年委員会」



■ロ三国ローラークラブにおける今後の青少年に対する活動について、グループ討論が行われ発表された。今現在サッカー、野球等男子ばかりだが女子のバレーボール、バスケなど同じ事を長年続けるのではなく、二・三年の短期で対象を変えるべきである。また婚活の為の支援活動も良いのではという案も出された。■



本青少年委員会におけるグループ発表

※四つのテスト！、ニコニコの写真は今回お休みです！